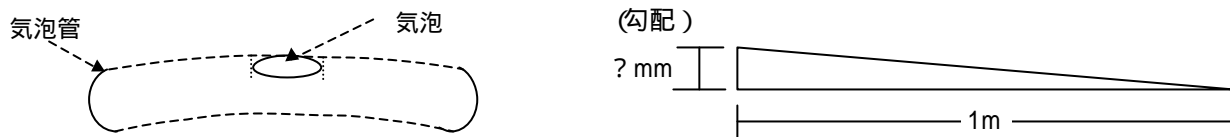


精密レベルの基本的使用方法

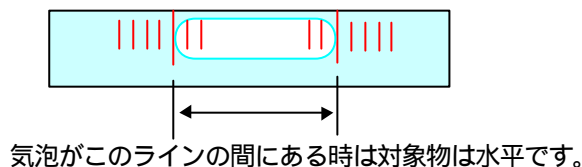
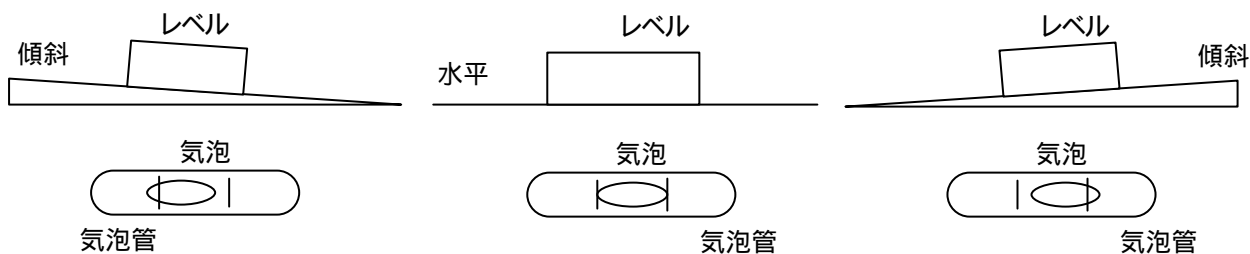
レベル (水準器) は、気泡管を用いて水平面からの偏差を決めるために用いられる角度測定器です。用いられている気泡管は内面を一定の曲率半径に磨き、小さな気泡を残してエーテルまたはアルコールを満たしているもので、気泡は常に最高の位置にきます。



感度とは、気泡が動き出す時のことをいいます。一般に1メモリの振れが、1mについて何mmの勾配を示すかで表しています。(角度をそのまま表すものではありません。ご注意ください。)

(例 :0.01mm/1mの感度の時、1メモリ分気泡が動けばその傾斜は1mにつき0.01mmの勾配があるということになります。2メモリ分なら1mにつき0.02mmの勾配です。)

気泡の見方



注意事項

- レベルは精密工具ですので衝撃を与えたり、落下させたりしないでください。
- レベルと計測する対象物の部分は、同じ温度にするため数時間同じ場所に置いてください。
- レベルはランプの熱や太陽光の熱を避けてください。
- (高温、低温下では気泡が温度の影響を受け収縮します。慎重な温度管理をお願い致します。)
- レベルは手による熱を避けてください。
- 保護カバーガラスやブロックプレートを手で直接触れないでください。
- (人体の温度がレベルに伝わらない様に慎重にお取り扱いください。)
- 全ての表面はきれいにしてください。
- (人体の脂分がレベルに付着すると錆の原因になります。ご注意ください。手袋を装着することをおすすめします。)
- 適切に設置する時はレベルの長辺を少しずつスライドさせてください。

水準器の簡単な点検方法

最初にある程度水平な面に水準器を置き、その時の気泡の位置を読み取ります。次に水準器を同じ位置で180°返して置きます。気泡が同じ位置に来ればその水準器は正常な状態といえます。